

最優秀経営者賞

《受賞理由》自然志向の新しいライフスタイルを提案すべく1986年にアウトドア用品に転換した。徹底したユーザー本位の姿勢が、熱狂的ファンを獲得して有力ブランドに育て上げた。ユーザーの求める製品作りで着実な成長を続ける。

《喜びの言葉》会社にとっても個人にとっても名誉な受賞です。アウトドアは高度化する社会の中で癒しを与えるものです。この受賞を契機としてスノーピークは、自然と人をつなぐミッションに愚直に取り組んでいきたいと考えております。

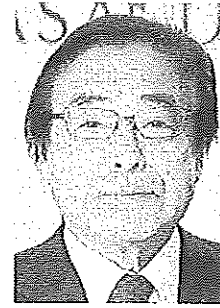


スノーピーク社長

やまい とおる 山井 太氏 54歳

(新潟県三条市、0256・46・5858)

第31回優秀経営者顕彰



アサヌマコーポレーション社長 69歳

《受賞理由》国内初の鉛筆型眉墨を開発し、化粧品OEM(相手先ブランド)生産を手がける。企画開発から容器提供までワンストップで受注し、大手化粧品メーカーから高い評価を得てきた。中国にも拠点を設置し、グローバル企業に成長させた。《喜びの言葉》大変嬉しく思います。今日まで67年間、「人間尊重」「技術立社」「共存共栄」を理念に事業を進めてきました。世界の中で常に生産技術や営業活動を改革し、不況を乗り越えてきました。社員全員での受賞だと感謝しております。(東京都中野区、03・3383・0511)

受賞29氏の「喜びの言葉」

《1面参照》

日刊工業新聞社賞



協同代表取締役 守屋 京子氏 63歳

《受賞理由》東京都板橋区で創業した下請け金属加工業からメーカーに業態転換。埼玉県入間市に移転し、守屋勇治会長(現)が開発した瞬間発熱剤「モーリアンヒートパック」を

大ヒットさせた。販路も国内外へ順調に広がっている。《喜びの言葉》守屋会長が開発したモーリアンヒートパックの製品力に支えられ、ここまでやってきました。初営業で同製品を採用して頂いた自衛隊さんはじめ本場に多くの方々のお世話になりました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。(埼玉県入間市、04・22965・4221)



中日本ケイ工業代表取締役 後藤 峰男氏 51歳

《受賞理由》工業炉専門メーカーで、小型真空熱処理炉では国内トップ。高い技術力とユーザー目線の製品開発で、顧客の課題を解決してきた。納品時まで自社同種炉で顧客の熱処理を

代行する受託加工を手がけるなど顧客志向の経営を続ける。《喜びの言葉》創業以来支えて頂いたお客さまや取引先様に感謝申し上げます。「顧客に利益を与え、社会に貢献する」という経営理念のもと、工業炉総合メーカーとして今後もチャレンジング精神を忘れず、日本のモノづくりを支えたいと参ります。(愛知県あま市、052・444・5141)



宇都宮工業会長 土井 義昭氏 75歳

《受賞理由》独自技術を持つ技術者集団に姿を変えた経営手向け洋菓子鼻腕に加え、豊川商工会議所常議員として新産業創出や長期ビジョン策定に尽力。地域貢献意識が高く、1990年秋田県に子

会社設立。優良企業として産業振興や雇用に貢献している。《喜びの言葉》栄えある賞をいただき光栄です。地域社会との共生は社是でもあり、地元にご貢献する気概を持って事業や公職に取り組んでまいりました。今後も地域経済を支える中小企業を盛り立て、地域活性化のためにまい進する所存です。(愛知県豊川市、0538・99・2926)

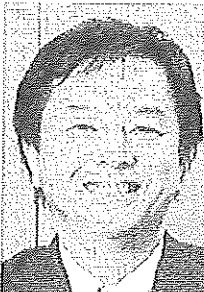


岩田製作所 かわた しろう 65歳

《受賞理由》ロボットや食品機械の部品メーカー。岐阜県内の中小企業5社でメセナ活動組織をつくり、演劇やコンサートなどの文化公演を1990年からほぼ毎年開催している。02-



いわた しろう 65歳



山本忠信商店 やまもと ひであき 61歳

《受賞理由》雑穀・豆類の卸売事業を通じて、国内有数の農業地帯である十勝の発展と地位向上に貢献。生産者と販売先を近付ける活動を展開するほか、生産量日本一の小麦の製粉工場

42-3333

696-9210